

フラタナス

かしこい子 やさしい子 たくましい子
尾島小学校だより 平成26年12月18日



2学期もたいへんお世話様になりました

残暑の厳しい9月1日に始まった2学期が、クリスマスソングの聞こえる12月22日に終了します。

P T A環境整備、運動会、低・中学年の校外学習、ふれあい音楽集会、5年生音楽発表会、P T A資源回収、持久走大会、140周年記念事業等、たくさんの行事がありました。それぞれの行事に保護者の皆様が多数ご参加くださり、お子さんに声援を送ってくださったり、支えてくださったり、協力くださったりしました。おかげさまで、一人一人のお子さんが持てる力を十分発揮し、素晴らしい成長を遂げることができました。心よりお礼申しあげます。新しい年も引き続き、尾島小学校へのご協力をお願いいたします。よいお年をお迎えください。

2年生 感謝の気持ちを込めて「おもちゃランド」で交流会

12月2日(火) さつまいも作りの講師の先生や、1学期の町探検でお世話になった地域の皆様をお招きして、2年生が交流会を行いました。オープニングは合唱、引き続き、各教室にできたおもちゃランドのご案内し、一緒に遊んでももらいました。手作りの心のこもった賞品をお客様はとても喜んでくださいました。終わりの会の中でお客様から、「困ったときはいつでも立ち寄ってください。」と心強いお言葉をいただきました。心温まるふれあいができました。



← おまわりさんも一緒に遊んでくださいました

6年生 租税教室で学ぶ

12月2日(火)、本校の評議員でもある、税理士の久保田淳さんを講師にお招きし、「租税教室」が開催されました。国民の義務には「子どもに教育を受けさせる義務、働く義務、納税の義務」の3つがあることを説明した後で代表児童の役割演技で、間接税と直接税の違い等を教えてくださいました。「税金はみんながきもちよく生活するための会費のようなもの」という説明が心に残りました。正しく納税することで国を支えることができることを知り貴重な勉強ができました。



商品を買った時の消費税は間接税です

業間休み(20分休み)の避難訓練

12月4日(木)、休み時間に地震が起こったことを想定して、教師の指示なしに



自主的に避難する訓練を行いました。「落ちてこない・移動してこない・倒れてこない」場所を自分で見つけ、頭を守りながら避難しました。

長野県を始め、このところ各地で地震が起きています。尾島でもいつ、大きな地震が起きるかわかりません。日頃から、万が一に備え、心構えと、知識とを備え持ち、逃げきれぬ丈夫な体をつくっておきたいと思えます。

ご家庭でも、災害に対する備えを再確認なさってください。

校庭の真ん中で、身を低くして地震が治まるのを待ちました。

行政センターで行われた防災訓練に参加(3年生)

12月11日(木)、尾島行政センターで行われた防災事業に3年生児童が社会科の授業の一環で参加しました。消防署、区長会、民生児童委員会など尾島地区の14の団体が中心の取組です。

震度5強の地震の揺れの体験、煙で真っ白になった部屋からの脱出、汚い水を飲める水に変える装置の操作、消火器を使い火を消す訓練など貴重な体験ができました。

非常食と消火器のキーホルダーをお土産にいただきました。ご家庭に持ち帰りますので、防災のお話をご家族でなさってください。



地震体験車で大きな揺れを実体験

「電子黒板」を授業に使っています 便利です

以前お知らせしたペイシア21世紀財団からの助成金で「電子黒板」を購入しました。テレビのお天気キャスターが使っているような装置です。

黒板の半分ほどの大きさの画面で、動画を取り入れたり、自由に画面をきりかえたり、文字や図を書き込んだりして、学習内容を分かりやすくするのに便利な機器です。ALTのカロ先生も使いやすい、楽しいと喜んでます。

新しいものを積極的に取り入れると同時に、黒板の活用、ノートへの記入の工夫など従来の指導も大事にして、学力向上に努めます。



5年生の外国語の授業 口の形が大きく示せます